



並松地域学校規模適正化検討協議会ニュース



第2号

平成 27 年 3 月
教育政策課

第2回並松地域学校規模適正化検討協議会が3月3日(火)に開催されました。

中期計画と今後の統合再編の方針について

計画期間が平成23年度から平成25年度までである中期計画では、「並松小学校、吐山小学校、六郷小学校は過小規模であり、今後も過小規模が継続するようであれば、都祁小学校を含めて統合再編等を検討する」としていました。中期計画の3年間で、並松小学校では児童数が64人から59人に、吐山小学校では58人から45人に、六郷小学校では68人から56人に児童数が減少しました。

今後は、検討協議会で示しました「都祁中学校区の適正化実施計画」にあるように「平成26年5月現在、奈良市立並松小学校・吐山小学校・六郷小学校は過小規模であり、一部の教育活動に支障をきたしている。平成27年度においても全校児童数は奈良市立並松小学校(54名)・吐山小学校(37名)・六郷小学校(34名)の見込みで、過小規模の状態が続くことが予想される。集団活動ができる人数を安定的に確保し、教育環境を整える観点から、都祁小学校を含めて平成29年4月を目途に統合再編を行う。統合先は、都祁小学校又は都祁中学校の敷地内を候補とし、1小1中の小中一貫教育を実施する。」とする方針により進めてまいります。

都祁地域4小学校の平成27年度予定児童数、29年度児童数推計

平成27年度予定児童数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	児童数	学級数	複式学級の有無
並松小	4	14	8	13	6	9	54	6	無
都祁小	15	18	14	20	18	26	111	6	無
吐山小	7	6	6	4	7	7	37	4	2年・3年、4年・5年
六郷小	4	8	4	4	7	7	34	4	2年・3年、4年・5年

平成29年度児童数推計

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	児童数	学級数	複式学級の有無
並松小	10	6	4	14	8	13	55	5	2年・3年
都祁小	18	12	15	18	14	20	97	6	無
吐山小	3	5	7	6	6	4	31	4	2年・3年、4年・5年
六郷小	7	7	4	8	4	4	34	4	2年・3年、4年・5年
統合小	38	30	30	46	32	41	217	9	無

※複式学級：小学校1年生を含む学級にあつては、6人以下で複式学級

1年生を含まない学級にあつては、14人以下で複式学級

※複式学級の学年の組合せについては、学校運営上変更することがあります。

今後について

平成 27 年度予算に、統合再編のための小学校新築もしくは増築のための設計予算を奈良市議会 3 月定例会に上程しています。議会で承認されると、平成 27 年度に、校舎等の設計が行われます。

その後の進捗計画については、単年度ごとの予算計上のため確約できるものではありませんが、現在の想定では、28 年度に建築、平成 29 年 4 月の統合再編を目途にしています。

新年度の協議会では、統合再編に向けた様々な内容について、より具体的な協議をしていただきたいと考えています。

市教育委員会事務局から協議事項を提案させていただき、協議を計画的に進めていただくとともに、地域の皆様の声をいただきながら、よりより統合再編を行ってまいりたいと考えています。

質疑応答について

(→市教育委員会事務局からの回答)

- ・設計費用について、議会の承認が得られたら、次の動きはいつくらいになるのか。
→設計に入るまでに、統合する小学校の場所について決定する必要があります。都祁小学校で統合する場合は、現在の都祁小学校の学校施設の改修と増築を行うこととなります。特別教室(理科室や家庭科室等)や、教室以外の施設(体育館やプール等)についても既存の施設を利用することができます。バンビーホームについては狭小となるため改善が必要となります。
一方、都祁中学校で統合する場合は、施設一体型の小中一貫教育校となります。日常的に中学校の教員が小学生と関わったり、逆に中学生に小学校の先生が関わっていくことができるなど、小学校と中学校のすべての教職員で子どもたちを育む9年間を見通した小中一貫教育の利点を最大限生かすことができます。しかし、運動場や体育館などが共用となることや、小学生用のプールや、遊具の設置場所、バンビーホームなど、検討しなければならない課題もあります。おおよその時期としては、1学期中(4月~6月)を目途に場所の決定を行うスケジュールとなることが考えられます。
- ・「3校だけで」や「並松のアンケートでは、前向きが53%、どちらともいえない29%、否定的が5%、無回答が13%」から、ためらっている方もおられるので、保護者や地域などそれぞれの立場で意見を聞き、協議会に出せばどうか。
→3地域で、という声をいただくこともあるのですが、行政として4地域揃ってということは重々承知しているところです。しかし3地域が足踏みしてしまうことがあってはならないという思いもあります。何より、子どもたちの教育を主眼に据え考えたい。また、協議会において、いろいろな声をテーブルにのせていただくことについてはありがたいのでお願いしたいです。
- ・「学校規模適正化」の計画なので、1つの地域を置いていくわけにはいかない。
→もちろん、4校と一緒に統合することが前提です。
- ・要望等については、自治会単位やPTA単位で集約して、協議のテーブルに上げていくことがよい。4月か5月の早いうちに集約をしたい。

第3回学校規模適正化検討協議会の開催日時については、改めて後日お知らせをさせていただきます。

お問い合わせ先
奈良市教育委員会事務局教育政策課
Tel 34-5386